

冬ごもり 春さりくれば 飯乞ふと
草のいほりを 立ち出でて 里にい行けば
たまぼこの 道の巷に 子供らが
今を春べと 手まりつく
ひふみよいむな
汝がつけば 吾はうたひ
あがつけば なは歌ひ
つきて歌ひて 霞立つ
長き春日を 暮しつるかも

霞立つ長き春日を子供らと手まりつきつつ今日もくらしつ